

- 問1

植民地時代にプランテーションが開発された国々では、現在も特定の農産物の輸出に経済を大きく依存している場合があります。このような経済体制において、国際市場の価格変動が国の経済を不安定にする要因となっている背景について、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 和歌山県公立入試 類似）

1. 大規模な農園であっても、すべて自給自足のために生産されており、外貨を得る手段が限られているため。

2. 最新の農業機械を導入することで、労働力が必要なくなり、失業者が増大して国内消費が冷え込むため。

3. 先進国から輸入した穀物を国内で加工し、再び輸出する加工貿易が中心となっているため。

4. 特定の作物のみを栽培するモノカルチャー経済では、その作物の価格下落が国家収益の減少に直結するため。
- 問2

東南アジアなどの低緯度地域における気候の特色について、北半球に位置する都市で見られる気温の変化を正しく説明しているものはどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）

1. 海洋の影響を強く受けるため、北半球であっても8月ではなく2月に最も気温が高くなる推移となる。

2. 低緯度では太陽の影響が一定であるため、1月から12月まで気温の変化が全く見られない水平な推移となる。

3. 年間を通して気温が高いが、北半球の夏季にあたる時期に気温のピークが見られる山型の推移となる。

4. 北半球の冬季にあたる1月前後に気温が最も高くなり、7月に最も低くなる谷型の推移となる。
- 問3

世界の農産物生産に関する統計資料において、生産量の第1位がブラジル、第2位がインドとなっている農作物と、第1位がアメリカ合衆国、第2位が中国となっている農作物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. カカオと米

2. 茶と大豆

3. サトウキビとトウモロコシ

4. コーヒーと小麦
- 問4

北アメリカ大陸の西海岸や地中海沿岸で見られる、6月から8月にかけての夏季に降水量が極端に少なく、逆に冬季に降水量が増える気候を何と呼びますか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 温暖湿潤気候

2. 西岸海洋性気候

3. 地中海性気候

4. 熱帯雨林気候
- 問5

7世紀に西アジアでムハンマドによって開かれ、アッラーを唯一の神と定める宗教を選びなさい。（2020年 静岡県公立入試 類似）

1. 仏教

2. キリスト教

3. イスラム教

4. ヒンドウ教
- 問6

シベリアなどの寒冷地では、地下に一年中凍結したままの永久凍土が広がっています。この地域で住居を建設する際、地面に直接建てるのではなく、床を高くした「高床式」の構造がとられることが一般的です。このような工夫が行われる理由として最も適切な説明を選択してください。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 春の雪解け時期に河川が急激に増水して氾濫し、建物が床下浸水の被害を受けるのを防ぐため。

2. 冬に降り積もる大量の雪によって、建物の出入り口や窓が雪に完全にふさがれてしまうのを避けるため。

3. 夏の短い期間に地表の水が溶けて広大な湿地帯になるため、地面からの湿気が室内にこもるのを防ぐため。

4. 建物からの熱が地面に伝わって永久凍土が溶けると、地盤がゆるんで家が傾く恐れがあるため。
- 問7

北半球の高緯度に位置する、ある地域の気候について説明した次の文章を読み、あてはまる気候区分を答えなさい。この地域では、1月の平均気温がマイナス10度近くまで下がり、夏の最高気温も12度程度にとどまります。その結果、年平均気温は0.9度と非常に低く、冬の寒さが極めて厳しいのが特徴です。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 地中海性気候

2. 寒帯

3. 冷帯（亜寒帯）

4. 西岸海洋性気候
- 問8

航空機を利用して日本からヨーロッパへ向かう際、西へ向かう往路は、東へ向かう復路（日本への帰国便）に比べて飛行時間が長くなるのが一般的です。このような現象が起こる理由として、上空の気象条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）

1. 中緯度地域の上空を西から東に向かって吹く偏西風が、西へ進む航空機にとって強い向かい風となるため。

2. 日本列島の太平洋側を北上する日本海流（黒潮）によって、上空の空気が暖められ激しい上昇気流が発生するため。

3. 季節によって吹く方向が逆転する季節風の影響で、日本から出発する際は常に強い逆風を受けるため。

4. 赤道付近から北に向かって吹く貿易風の影響を受け、機体が予定の航路から大きく北へ押し流されるため。
- 問9

2014年における世界の二酸化炭素排出量の国別割合を調査した統計において、排出量が世界第1位（全体の28.2%）の国と、第2位（16.0%）の国の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2019年 大阪府公立入試 類似）

1. 第1位：中国、第2位：インド

2. 第1位：中国、第2位：アメリカ合衆国

3. 第1位：アメリカ合衆国、第2位：ロシア

4. 第1位：アメリカ合衆国、第2位：中国
- 問10

ロシアの首都モスクワの気候について、統計データから読み取れる特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、モスクワの月平均気温は最も低い月でマイナス10度付近、最も高い月で20度弱であり、年間の月平均降水量は50～100mm程度で推移しています。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 一年を通して気温の変化が小さく、夏季に降水量が集中する。

2. 最寒月の平均気温が氷点下まで下がり、気温の年較差が大きい。

3. 最暖月の平均気温が10度未満であり、年間を通して降水量が極めて少ない。

4. 夏季は高温で乾燥し、冬季に降水量が多くなる。
- 問11

サウジアラビアのメッカ付近で見られるような、年間を通して気温が非常に高いにもかかわらず、降水量が極めて少ないために樹木の生育が困難な地域の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）

1. 高緯度に位置しており、太陽の光が届きにくいため地力が低い。

2. 一年中気温が高く降水量も非常に多いため、熱帯雨林が形成されている。

3. 降水量よりも蒸発量の方が多いため、地表の水分が不足している。

4. 季節風の影響により夏にまとまった降水があるため、大規模な農業が行われている。
- 問12

アマゾン川流域などの熱帯地域で伝統的に行われてきた焼畑農業において、数年ごとに耕作地を移動させる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 雨季の激しい降雨によって農地が水没し、同じ場所での栽培が物理的に不可能になるため

2. 大型の農業機械を効率よく動かすために、常に新しい平坦な土地が必要なため

3. コーヒーや天然ゴムなど、輸出を目的とした商品作物を大規模に栽培するため

4. 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため